

協働とは

「異種・異質の組織」が「共通の目的」を果たすために、「それぞれのリソース（資源や特性）」を持ち寄り、「対等の立場」で「協力して働く」ことです。

もしかして、協働は皆さんの地域では昔からやっていたことだと思いませんか？
そこで、小城市では「協働」ということを市民のみんなが分かりやすく、共に理解できるよう、こう考えます。

お互い様の心で助け合いましょう

もっとたくさんの人で解決しましょう

気づいたことを気づいた人が創り上げましょう

↓
輪(和)をつくる

そして、それは $1+1>2$ の力となるものです。



知っておきたい用語の説明

- 1. 志縁組織** …… まちづくりなど志を一つに集まった市民活動団体やNPO組織
- 2. 地縁組織** …… 自治会や婦人会など地域と密接な関わりを持つ身近な団体
- 3. CSO** …… 志縁・地縁組織の総称
- 4. 自治会** …… 同じ地域の居住者により、地域ごとに組織され、生活環境など地域生活向上のため、お互いの理解と信頼の上に立ち連帯と協力によって、運営されているもの
- 5. ボランティア** …… 自発的に社会活動に参加して、それぞれの目的のための活動を通して社会・人・自然との関係をよりよくし豊かな暮らしを行うもの
- 6. 市民** …… その地域に住み、地域活動に参加できる者で、生活する中で自ら地域のことについて活動することのできる主体
- 7. 新しい公共** …… 「市民みんなにかかわること」は、市と地域社会を構成する幅広い主体が、役割分担を改めて見直し、協働して創り出すもの
- 8. パブリックコメント** …… 行政機関が政策の立案などを行う際その案を公表し、この案に対して広く市民・事業者等から意見や情報を提出していただく機会を設け、行政機関は、提出された意見等を考慮して最終的な意思決定を行うもの
- 9. フィランソロピー** …… チャリティーに近く、特定の事業のために、長い年月をかけて労力や資金を支援するようなこと
- 10. CSR** …… 企業の社会的責任(地域貢献)